



第77回 東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 第78回 国民スポーツ大会東京都代表選手選考競技会要項

1, 主催・主管

主催：(公財) 東京陸上競技協会 東京都高等学校体育連盟 東京都教育委員会

主管：東京都高体連陸上競技専門部

2, 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、東京都高等学校体育連盟陸上競技専門部に加盟登録している生徒であること。
- (3) 平成17年4月2日以降に生れた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例

ア. 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会資格を満たすと判断され、且つ東京都高等学校体育連盟が推薦する生徒を別途に定める規定に従い、大会参加資格を認める。

イ. 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条及び134条の学校に在学し、東京都高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. 東京都高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢・就業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあつては、東京都高等学校体育連盟の予選会から出場を認められた者。
 - エ. 各学校にあつては、部活動が教育の一環として日常継続的に責任ある顧問教諭のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべきこと。
 - ア. 東京都高等学校陸上競技大会日程要項を遵守し、競技種目・大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、引率責任者が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

3, 引率・監督について

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
- (3) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

4. 参加制限

- (1) 同一人の出場は3種目以内（リレーは除く）とする。この中には予選会を行わない種目も含まれる。
- (2) 同一校の同一種目の出場人数は3名以内とする。予選会を行わない種目も同様とする。リレー種目については1種目につき1校1チームとする。
- (3) リレーは補欠とともに6名以内。リレー種目のメンバーに限り予選会後の都大会申し込み時に新規登録者も認める。
- (4) 外国人留学生については、1校、男子4名・女子4名以内とし、1種目1校1名出場とする。（この種目には、リレーも含まれる）但し、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大4種目とする。

5. 支部予選会

- (1) 東京都を下記の6支部に分けて支部毎に予選会を実施する。（ ）は支部長

第1支部 港区 大田区 目黒区 品川区 千代田区 中央区 渋谷区 （都立小山台高校 森島 啓）

第2支部 葛飾区 足立区 墨田区 江東区 江戸川区 文京区 台東区 荒川区 島嶼
（京華商業高校 平石 顕治）

第3支部 豊島区 練馬区 新宿区 板橋区 北区 （都立文京高校 齋藤 和也）

第4支部 世田谷区 杉並区 中野区 （駒場東邦高校 仲樹 大吾）

第5支部 武蔵野市 三鷹市 小金井市 町田市 多摩市 調布市 狛江市 稲城市 府中市 西東京市 清瀬市
東久留米市 国分寺市 国立市 日野市 （藤村女子高校 中川 信太郎）

第6支部 立川市 八王子市 小平市 東大和市 福生市 青梅市 昭島市 羽村市 あきる野市 武蔵村山市
東村山市 西多摩郡 （帝京大学高校 山口 淳一）

- (2) 期日・場所

第1支部 4月20日(土) 世田谷競技場 第4支部 4月20日(土) 世田谷競技場

4月21日(日) 同 上 4月21日(日) 同 上

第2支部 } 4月20日(土) 江戸川競技場 第5支部 } 4月20日(土) 上柚木競技場

第3支部 } 4月21日(日) 同 上 第6支部 } 4月21日(日) 同 上

- (3) 予選会の種目

(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 4×100mR 4×400mR

走高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 やり投 (14種目)

(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 4×100mR

走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 やり投 (12種目)

- (4) 競技日程

各支部で決定の上連絡する。

- (5) 競技方法

① 2024年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずる。

② 支部予選通過者は、トラック・フィールド競技共8名、リレーは8チームが本大会に出場できる。

③ 直接本大会に参加できる種目

(男子) 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 棒高跳 ハンマー投 八種競技 (7種目)

(女子) 100mH 400mH 5000mW 4×400mR 棒高跳 三段跳 ハンマー投 七種競技 (8種目)

④ 直接本大会に参加できる種目に出場する者は下記の参加標準記録（令和5年4月1日以降に出した公認記録）に到達している者に限る。予選通過種目の申込時、本部が用意した所定の用紙に明記すること。その際、最高記録を申告すること。記録を偽って出場したことが判明した場合、以降当該校は大会への参加を認めないことがある。

(男子) 110mH 17"00以内の記録を有する者。1年生に限り、昨年度中学規格(91.4cm/9.14m)で16"00(U16規格(99.1cm/9.14m)の記録でも可)以内の記録を有する者も認める。

400mH 59"00以内の記録を有する者。

3000mSC 10'10"00以内の記録を有する者。

八種競技	令和5年4月1日以降に出した公認記録のうち、 <u>3500点</u> を越えた者、あるいは八種競技の種目中必ず1種目について、令和5年度東京都高校50傑（高体連陸上競技専門部記録委員会編集）に入っている者、もしくは相当の記録を有する者。1年生においては、中学四種競技で <u>2200点</u> 以上、もしくは八種競技での種目中必ず1種目は50傑表に相当する記録（令和5年4月1日以降に出した公認記録）を有する者。ただし、高校と同一規格の記録である事（中学規格のハードル・砲丸は除く）。
5000mW	参加標準記録は設けない。但し、男子はスタート後28分で次の周回に入れないものとする。また、出場希望者が27名を超えた場合、資格記録を基に出場者を制限することがある。
棒高跳	3m40に到達している者。
ハンマー投	標準記録を定めない。
(女子) 100mH	17" 00以内の記録を有する者。1年生に限り、昨年度中学規格（76.2cm/8.00m）で16" 00（U16規格（76.2cm/8.50m）の記録でも可）に到達した者も認める。
400mH	1'13"00以内の記録を有する者。
4×400mR	4'23"00以内の記録を有するチーム。（令和6年3月卒業のメンバーを含まない事）
七種競技	令和5年4月1日以降に出した公認記録のうち、 <u>2500点</u> を越えた者、あるいは七種競技の種目中必ず1種目について、令和5年度東京都高校50傑（高体連陸上競技専門部記録委員会編集）に入っている者、もしくは相当の記録を有する者。1年生においては、中学四種競技で <u>2200点</u> 以上、もしくは七種競技の種目中必ず1種目は50傑表に相当する記録（令和5年4月1日以降に出した公認記録）を有する者。ただし、高校と同一規格の記録である事（中学規格のハードル・砲丸は除く）。
5000mW	参加標準記録は設けない。但し、女子はスタート後33分で次の周回に入れないものとする。また、出場希望者が27名を超えた場合、資格記録を基に出場者を制限することがある。
棒高跳	2m20に到達している者。
三段跳	10m20に到達している者。
ハンマー投	標準記録を定めない。

- ⑤ 支部予選会当日に全国レベルの大会に出場する者（参加標準記録到達者）で、支部予選会にエントリーした個人種目が各大会と重なる場合（移動日も含む）は、令和5年度東京都高校50傑（高体連陸上競技専門部記録委員会編集）のうち30傑に相当する公認記録（令和5年4月1日以降に出した公認記録）を有している種目について直接本大会への出場を認める（中学規格のハードル・砲丸は除く）。

各大会の出場種目がリレー（補欠を含む）の場合、支部予選会にエントリーした種目は、個人及びリレー種目とも直接本大会への出場を認める。但し、出場校は、リレー部門（学校別でないもの）で30傑に入っていることを条件とする。

全国レベルの大会に出場する（移動日も含む）者が支部予選会のリレーメンバーとしてエントリーされている場合はリレー種目についても直接本大会への出場を認める。

（付記）

- ・個人、リレーとも全国レベルの大会を欠場した場合は直接都大会へ出場する資格を得られないものとします。
- ・支部予選会の個人、リレーに出場した場合、直接都大会へ出場する資格を得られないものとし、都大会出場のためには支部予選会で8人（8チーム）以内に入り、通過することが必要になります。
- ・直接都大会に出場する場合、支部予選を経っていませんので、シーズンベストの記録を用いて番組編成を行います。

いずれの大会に出場する場合も、支部予選会の申込み前に必ず、各校顧問が各支部長に連絡し、確認をすること。

(6) 表彰

各支部で各種目8位までの入賞者には賞状を授与する。

(7) 申込み方法

申込み書類は、東京都高体連陸上競技専門部のHPよりエントリーシートをダウンロードし作成すること。

申込期日は各支部一任。

(都大会出場種目は、支部予選会申し込み時に提出した書類に追記する。)

大会参加費 ※如何なる事由が発生しても、納入した参加料は返金いたしません。

個人種目……1種目 700円

リレー種目……1種目 1,400円

プログラム代……1部 700円 (1校1部、男女参加校は2部以上必ず購入して下さい。)

本大会に直接出場出来る種目については、予選会申込み時に申込書に明記する。

※加盟登録・選手登録については別途参照。

(8) 申込み日時・場所

各支部で決定の上連絡する。

(9) プログラム編成会議 **令和6年4月25日(木) 18:00~** 立教池袋高校

池袋駅西口徒歩10分 (JR線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線、東武東上線)

要町駅 (6番出口) 徒歩5分 (東京メトロ有楽町線・副都心線)、椎名町駅徒歩10分 (西武池袋線)

豊島区西池袋5-16-5 TEL03-3985-2707

6. 本大会

(1) 期日及び場所

第1日 令和6年 5月 5日(日) 10時00分 (雨天決行) 大井陸上競技場 (ハンマー投)

第2日 同 上 11日(土) 9時30分 (同 上) 駒沢陸上競技場

第3日 同 上 12日(日) 9時30分 (同 上) 同 上

第4日 同 上 18日(土) 9時30分 (同 上) 同 上

第5日 同 上 19日(日) 9時30分 (同 上) 同 上

(2) 種目

(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 4×100mR
4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 (ハンマー投OP)
やり投 八種競技 (21種目)

(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 (ハンマー投OP)
やり投 七種競技 (20種目)

(3) 競技日程

未定につき、後日連絡。

(4) 競技方法

- ① 本大会は、2024年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。また、本大会はWRk対象競技会として申請しており、WRk申請種目はトラック種目(リレー種目を除く)と跳躍種目とする。投てき種目全てと混成競技(男子八種競技・女子七種競技)及びリレー種目は申請除外とする。
- ② 男女別学校対抗とする。
- ③ 得点は 1位-8点、2位-7点、……8位-1点とする。
- ④ 本大会は第78回国民スポーツ大会東京都代表選手の第一次選考の競技会とする。
- ⑤ 男子5000mWは28分、女子5000mWは33分で次の周回に入れない。

(5) 表 彰

- ① 総合優勝校にはカップ、6位までの入賞校には賞状を授与する。
- ② 各種目3位までの入賞者には賞状及びメダルを授与し、8位までの入賞者には賞状を授与する。
- ③ 男女各1名ずつ優秀選手を表彰する。
- ④ ハンマー投は5日目（5月19日）駒沢競技場にて表彰を行う。時間は後日連絡する。

(6) 申込み方法

- ① 支部予選通過者及び大会本部が認めた者は男女別に大会申込用紙の本大会欄に記入し参加費を添えて各支部長に申し込む。本大会直接種目については、基準となる種目名と最高記録を大会本部で用意した用紙に記入する。
- ② 参加料 1種目1,200円、ただし、混成競技は2,000円、リレー1,800円、プログラム代1部1,200円（1校1部、男女校も1部で可） ※納入した参加料は返金いたしません。

(7) 南関東大会出場資格

- ① 原則、各種目6位までの入賞者。但し下記の種目は除く。
- ② 男女走高跳・男子棒高跳については6位までの入賞者6名。
- ③ 男女5000mWについては5位までの入賞者。
- ④ 男女混成競技・女子三段跳・女子ハンマー投については4位までの入賞者。
- ⑤ 女子棒高跳については4位までの入賞者4名。

→上記①～⑤に該当する選手が、関東大会(6/ 14(金)～17(月)：東京)に出場することができる。

7, その他の注意事項

- (1) アスリートビブスはこの冊子の見本通り24×16cmの白布に黒色で太く明確に書き（支部ナンバーは赤色で書く）四隅をとめ背腹両方につける（ただし、跳躍競技はどちらか一方でもよい）。番号は登録番号と同じものを書くこと。（学校番号01～09の学校は最初の「0」を記入しないこと。）なお、3000m以上の個人種目（3000mSCを含む）では、オーダーナンバー（レーンナンバー）を記したアスリートビブスを、ラウンド（予選、決勝）に関わらず各自で準備すること。また、サイドビブスは、リレー以外の全トラック種目、400mリレーの第4走者、1600mリレーの第2～4走者において両側の腰につけること（インサイドカメラ使用のため）。サイドビブスもラウンドに関わらず各自で準備すること。
- (2) 投てき器具等持参した用具は必ず検査を合格したもののみ使用を許可する。
- (3) 各学校は引率責任者が必ず引率すること。
- (4) 選手は高校生らしい態度で出場すること。
- (5) 競技会にはオートバイで来てはならない。
- (6) 大会中に出したゴミは必ず持ち帰ること。
- (7) 選手は開門前に競技場内へ絶対に立入らないこと。引率責任者及び競技場の担当者の指示に従い、事故のないように注意して入場すること。
- (8) その他大会に関する情報は、東京都高体連陸上競技専門部ホームページ<http://www.tokyokotairenrikujo.jp/>で確認すること。

令和6年度 第77回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会競技日程

<第1日目> 5月5日(日) 大井競技場

[フィールド競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組	招集時刻	
					開始	完了
10:00	女	ハンマー投	決勝		9:10	9:20
13:00	男	ハンマー投	決勝・OP		12:10	12:20

<第2日目> 5月11日(土)

駒沢競技場

[トラック競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組・着・+	招集時刻	
					開始	完了
9:30	男	100m	八種	2組	9:00	9:10
9:45	女	400m	予選1～3組	6-TR上位8	9:15	9:25
10:00	女	400m	予選4～6組	6-TR上位8	9:30	9:40
10:15	男	400m	予選1～3組	6-TR上位8	9:45	9:55
10:30	男	400m	予選4～6組	6-TR上位8	10:00	10:10
10:45	男	1500m	予選1・2組	4-3+4	10:15	10:25
11:00	男	1500m	予選3・4組	4-3+4	10:30	10:40
11:15	女	1500m	予選1・2組	4-3+4	10:45	10:55
11:30	女	1500m	予選3・4組	4-3+4	11:00	11:10
11:50	女	100m	予選1～3組	6-3+6	11:20	11:30
12:00	女	100m	予選4～6組	6-3+6	11:30	11:40
12:15	男	100m	予選1～3組	6-3+6	11:45	11:55
12:25	男	100m	予選4～6組	6-3+6	11:55	12:05
12:45	女	5000W	決勝		12:15	12:25
13:35	女	400m	決勝		13:05	13:15
13:45	男	400m	決勝		13:15	13:25
14:00	男	1500m	決勝		13:30	13:40
15:00	男	4×100mR	予選1～4組	7-TR上位8	14:30	14:40
15:20	男	4×100mR	予選5～7組	7-TR上位8	14:50	15:00
15:35	女	4×100mR	予選1～3組	6-TR上位8	15:05	15:15
15:50	女	4×100mR	予選4～6組	6-TR上位8	15:20	15:30
16:05	男	400m	八種	2組	15:45	15:55

16:15競技終了予定

[フィールド競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組	招集時刻	
					開始	完了
9:30	女	円盤投	予選	1組	8:50	9:00
10:00	女	棒高跳	決勝		9:00	9:10
10:00	男	砲丸投	予選	1組	9:20	9:30
11:00	女	円盤投	予選	2組	10:20	10:30
11:00	男	走幅跳	八種		10:30	10:40
11:30	男	砲丸投	予選	2組	10:50	11:00
13:15	女	走幅跳	決勝	1組・2組	12:35	12:45
13:30	男	砲丸投	八種		13:00	13:10
14:30	女	円盤投	決勝		14:00	14:10
15:00	男	砲丸投	決勝		14:30	14:40

※走幅跳は1組をAピット、2組をBピットにて行う。

<第3日目>

5月12日(日)

駒沢競技場

[トラック競技]

競技 開始時刻	性別	種目	種別	組・着・+	招集時刻	
					開始	完了
9:30	男	3000mSC	予選	2-4+4	9:00	9:10
10:10	男	110mH	八種	2組	9:40	9:50
10:35	女	100m	準決勝	3-2+2	10:05	10:15
10:50	男	100m	準決勝	3-2+2	10:20	10:30
11:15	女	400mH	予選1~4組	4-1+4	10:45	10:55
11:40	男	400mH	予選1~3組	3-2+2	11:10	11:20
感謝状授与式						
12:40	男	5000mW	決勝		12:10	12:20
13:30	女	100m	決勝		13:00	13:10
13:40	男	100m	決勝		13:10	13:20
14:00	女	400mH	決勝		13:30	13:40
14:10	男	400mH	決勝		13:40	13:50
14:40	女	1500m	決勝		14:10	14:20
15:00	男	3000mSC	決勝		14:30	14:40
15:40	女	4×100mR	決勝		15:10	15:20
15:50	男	4×100mR	決勝		15:20	15:30
16:10	男	1500m	八種	1組	15:50	16:00

16:20競技終了予定

[フィールド競技]

競技 開始時刻	性別	種目	種別	組	招集時刻	
					開始	完了
9:30	女	走高跳	予選	1組・2組	8:50	9:00
9:30	女	やり投	予選	1組	8:50	9:00
11:00	男	走幅跳	決勝	1組・2組	10:20	10:30
11:00	女	やり投	予選	2組	10:20	10:30
12:30	男	やり投	八種		12:00	12:10
12:45	女	走高跳	決勝		12:15	12:25
14:30	女	やり投	決勝		14:00	14:10
14:30	男	走高跳	八種	1組・2組	14:00	14:10

※走高跳は1組をAピット、2組をBピットにて行う。

※走幅跳は1組をAピット、2組をBピットにて行う。

<第4日目>

5月18日(土)

[トラック競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組・着・+	招集時刻	
					開始	完了
9:30	女	100mH	七種	3組	9:00	9:10
9:50	女	800m	予選1~3組	6-3+6	9:20	9:30
10:10	女	800m	予選4~6組	6-3+6	9:40	9:50
10:30	男	800m	予選1~3組	6-3+6	10:00	10:10
10:50	男	800m	予選4~6組	6-3+6	10:20	10:30
11:15	女	200m	予選1~3組	6-3+6	10:45	10:55
11:30	女	200m	予選4~6組	6-3+6	11:00	11:10
11:45	男	200m	予選1~3組	6-3+6	11:15	11:25
12:00	男	200m	予選4~6組	6-3+6	11:30	11:40
12:25	女	3000m	予選	2-8+4	11:55	12:05
13:00	男	5000m	予選	2-8+4	12:30	12:40
13:50	女	4×400mR	予選1~3組	6-TR上位8	13:20	13:30
14:10	女	4×400mR	予選4~6組	6-TR上位8	13:40	13:50
14:30	男	4×400mR	予選1~3組	6-TR上位8	14:00	14:10
14:50	男	4×400mR	予選4~6組	6-TR上位8	14:20	14:30
15:20	女	200m	七種	3組	15:00	15:10

15:30競技終了予定

[フィールド競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組	招集時刻	
					開始	完了
9:30	男	走高跳	予選	1組・2組	8:50	9:00
10:00	男	棒高跳	決勝		9:00	9:10
10:00	男	円盤投	予選	1組	9:20	9:30
11:15	女	走高跳	七種	1組	10:45	10:55
11:30	男	円盤投	予選	2組	10:50	11:00
13:00	女	三段跳	決勝	1組・2組	12:20	12:30
13:45	女	砲丸投	七種		13:15	13:25
14:00	男	走高跳	決勝		13:30	13:40
14:30	男	円盤投	決勝		14:00	14:10

※走高跳は1組をAピット、2組をBピットにて行う。

※三段跳は1組をAピット、2組をBピットにて行う。

<第5日目>

5月19日(日)

駒沢競技場

[トラック競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組・着・+	招集時刻	
					開始	完了
9:30	女	100mH	予選1~4組	4-3+4	9:00	9:10
9:50	男	110mH	予選1~3組	6-3+6	9:20	9:30
10:05	男	110mH	予選4~6組	6-3+6	9:35	9:45
10:25	女	800m	準決勝	3-2+2	9:55	10:05
10:45	男	800m	準決勝	3-2+2	10:15	10:25
11:15	女	200m	準決勝	3-2+2	10:45	10:55
11:30	男	200m	準決勝	3-2+2	11:00	11:10
12:00	女	100mH	準決勝	2-3+2	11:30	11:40
12:20	男	110mH	準決勝	3-2+2	11:50	12:00
12:40	女	3000m	決勝		12:10	12:20
13:00	女	800m	決勝		12:30	12:40
13:10	男	800m	決勝		12:40	12:50
13:30	女	200m	決勝		13:00	13:10
13:40	男	200m	決勝		13:10	13:20
14:00	男	5000m	決勝		13:30	13:40
14:30	女	100mH	決勝		14:00	14:10
14:40	男	110mH	決勝		14:10	14:20
15:00	女	800m	七種	3組	14:40	14:50
15:20	女	4×400mR	決勝		14:50	15:00
15:30	男	4×400mR	決勝		15:00	15:10

15:40競技終了予定

※競技開始時刻は組数、その他の条件によって変更されることがあります。

[フィールド競技]

競技開始時刻	性別	種目	種別	組	招集時刻	
					開始	完了
9:30	女	走幅跳	七種	1組	9:00	9:10
9:30	男	やり投	予選	1組	8:50	9:00
10:00	女	砲丸投	予選	1組	9:20	9:30
11:00	男	やり投	予選	2組	10:20	10:30
11:30	女	砲丸投	予選	2組	10:50	11:00
12:00	男	三段跳	決勝	1組・2組	11:20	11:30
12:30	女	やり投	七種		12:00	12:10
14:00	女	砲丸投	決勝		13:30	13:40
14:00	男	やり投	決勝		13:30	13:40

※三段跳は1組をAピット、2組をBピットにて行う。



競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2024年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。また、本大会はWRk対象競技会として申請しており、WRk申請種目はトラック種目(リレー種目を除く)と跳躍種目とする。投てき種目全てと混成競技(男子八種競技・女子七種競技)及びリレー種目は申請除外とする。

2 ウォーミングアップについて

(1) ウォーミングアップエリアは以下のとおりとする。

場所	時間	
主競技場 第2コーナーから第3コーナー	全日	入場～競技終了まで
補助競技場	2日目 5/12	8:30～16:15
	3日目 5/18	8:30～16:15

※補助競技場は、ジョギング、ドリル、流しのみとし、スパイクの着用は認めない。また、投擲物の使用も禁止とする。

(2) 主競技場ウォーミングアップエリアへは、トラックを通らずスタンド下を通って行くこと。また、その際スタートやフィニッシュ地点では競技の妨げにならぬよう気をつけること。

(3) 競技区域内に入場できるのは、競技者のみとし、指導者・引率者等の立入は認めない。

(4) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い(競技運営上、一時的に制限することがある。)、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行うこと。

※事故防止の観点から、ウォーミングアップエリアでの傘をさしての移動や音楽を聴きながらの運動は禁止とする。

(5) リレーのバトン練習は以下の通りとする。

バトン練習時間		場所
1日目 5/11	8:20～9:45	第1曲走路からバックストレート ※使用レーンは練習場係の指示に従うこと
	11:50～13:35	
	14:00～15:00	
2日目 5/12	8:20～11:00	
	12:15～13:50	

(6) 練習用ハードルの設置については以下の通りとする。

競技種目	ハードル設置時間		場所
男女 400mH	2 日目	8 : 2 0 ~ 1 1 : 0 0	第 1 曲走路からバックストレート
	5/12	1 2 : 1 5 ~ 1 3 : 5 0	
混成男子 110mH	2 日目 5/12	8 : 2 0 ~ 9 : 0 0	ホームストレート
混成女子 100mH	3 日目 5/18	8 : 2 0 ~ 9 : 0 0	ホームストレート
男子 110mH 女子 100mH	4 日目	8 : 2 0 ~ 9 : 0 0	ホームストレート
	5/19	1 0 : 0 0 ~ 1 4 : 0 0	バックストレート側 棒高跳ピット

(7) フィールド競技の練習は競技役員の指示に従って、招集完了後に各々の競技場所で行うこと。

(8) 正面入り口前の中央広場でのウォーミングアップは禁止とする。

3 招集について

- (1) 競技者招集所は 100m スタート付近（競技場レイアウト参照）に設置する。
- (2) 代理人による点呼は認めない。但し種目を兼ねて出場する者で同時に 2 種目行われる場合は、その旨競技者係及び審判員に申し出て競技の進行に支障のないようにする。
- (3) 混成競技の招集は各日の最初の種目についてのみ下記の方法により招集所で行う。以後の種目については招集完了時刻に現地集合とする。
- (4) 招集開始時刻、招集完了時刻は下記のとおりとする。

	招集開始	招集完了
トラック競技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
男女走幅跳、男女三段跳	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前
男女ハンマー投	競技開始 50 分前	競技開始 40 分前
上記以外のフィールド種目予選	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前
上記以外のフィールド種目決勝	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
混成競技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前

競技者は招集開始時刻に招集所で待機し最終確認を受けること。

- (5) 棒高跳は招集を現地で行い、競技開始 50 分前に打切りとする。
- (6) リレー競走に出場するチームは、各ラウンドの 1 組目の招集完了 60 分前までにオーダーを用紙に記入の上、招集所の競技者係主任に届け出ること（オーダー用紙はプログラムに掲載してある）。

4 アスリートビブスについて

- (1) 3000m以上の個人種目（3000mSCを含む）では、オーダーナンバー（レーンナンバー）を記したアスリートビブスを、ラウンド（予選、決勝）に関わらず各自で準備すること。
- (2) サイドビブスは、リレー以外の全トラック種目、400mリレーの4走者、1600mリレーの2～4走者において両側の腰につけること（インサイドカメラ使用のため）。サイドビブスもラウンドに関わらず各自で準備すること。

5 番組編成について（レーン順・試技順）

- (1) トラック競技予選のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の番号順とする。
- (2) 400mまでのトラック種目および4×400m Rにおける準決勝、決勝に時間により進出する最後の1枠に同成績がいる場合は、0.001秒の実時間を考慮する。それでも同じ場合は、抽選を行う。
- (3) 抽選は同成績者または代理人によって行われる。アナウンス後15分を経過しても当該競技者あるいは代理人が来なかった場合は、主催者が代行する。
- (4) 800m以上の種目で最後の1枠に同タイムが出た場合、0.001秒の実時間を考慮する。それでも同じ場合は、同成績者は次のラウンドに進出できるものとする。この場合800mは1つのレーンに複数割り当てる。

6 競技について

(1) トラック競技について

- ① Setの合図の後に正当な理由なく手をあげるなどの遅延行為等を行った時、イエローカードを示し、警告を与える場合がある【競技規則 TR16.5.1-3】。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げない。
- ② リレー種目では、同一のユニフォームを原則とする【競技規則 TR5.1】。ランニングパンツ、スパッツなどは、形が不揃いでもよいが、同一色にすること。
- ③ 男子5000mWはスタートから28分、女子5000mWはスタートから33分で次の周回には入れないものとする。
- ④ 男子3000mSCは、出場選手が15名以下になった場合は、1組で実施する場合がある。欠場する場合は、早めに競技者係に申し出ること。

(2) フィールド競技について

- ① フィールド競技の予選通過記録は以下のとおりとする。

男子	走高跳 1m85	砲丸投 12m00	円盤投 34m50	やり投 47m00
女子	走高跳 1m55	砲丸投 10m00	円盤投 30m00	やり投 33m50

- ② 男女走幅跳、男女三段跳、男女ハンマー投は予選を行わない。
- ③ 予選通過記録を突破した競技者が12名に満たなかった場合、予選の成績により決勝進出者を追加補充する【競技規則 TR25.15】。走高跳の場合、同記録になった高さで、試技数の最も少なかっ

た競技者を、それでも決まらないときは、同記録を生じた高さまでの試技数のうち、無効試技数が最も少なかった競技者を決勝進出者とする。その他フィールド競技の場合、同記録となった競技者の2番目の記録で順位を決める。それでも決められないときは3番目の記録で決める。

- ④ 男女走幅跳、男女三段跳はA・Bピットに分かれて行い、競技終了まで割り当てられたピットは変更しない。
- ⑤ 三段跳の踏切板は、砂場から男子は12m地点、女子は9m地点に設置する。

(3) 同時申込について

- ① 試技を行うべき順序の際に競技者不在の場合は、試技時間が過ぎたら「パス扱い」とする【競技規則 TR4.3】。

(4) 助力・指導について

- ① ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話・スマートフォンもしくはそれらに類似した機器を競技エリア内(※招集所を含む)で所持または使用することは、助力と見なされ許可しない【競技規則 TR6.3.2】。
- ② 顧問・指導者らによる助言・指導は、競技場内スタンドに設けたコーチングエリアからのみ行うことができる。競技エリア(グラウンドレベル)での助言・指導は禁止とする。

7 競技用具について

競技用具は、棒高跳のポールを除いて競技場備付のものを使用する。持参した用具の使用を希望するのは検査を受け使用許可を受けなければならない。又許可された用具は他の競技者にも使用させなければならない。

8 走高跳・棒高跳について

走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、最後になり優勝が決定するまでは次の通りとする。ただし、天候などの状況により変更することがある。混成競技については、現地でAまたはBピットを選択する。

種目	練習	バーのあげ方
男子走高跳予選	1m72	1m75・1m80・1m85
〃 決勝	1m80	1m84・1m89・1m92 以後3cmずつ
〃 棒高跳決勝	3m20・3m40・4m00	3m40・3m60・3m70 以後10cmずつ
女子走高跳予選	1m35・1m50	1m40・1m45・1m50・1m55
〃 決勝	1m45	1m49・1m54・1m57 以後3cmずつ
女子棒高跳決勝	2m00・2m50・3m00	2m20・2m40・2m50 以後10cmずつ
男子八種競技 走高跳	Aピット：1m30 Bピット：1m55	1m33・1m36 以後3cmずつ 1m60・1m63 以後3cmずつ
女子七種競技 走高跳	Aピット：1m15 Bピット：1m30	1m18・1m21 以後3cmずつ 1m33・1m36 以後3cmずつ

9 競技用シューズについて

- (1) 800m 未満のトラック種目は靴底の最大の厚さは 20 mm、800m 以上は最大 25 mm とする。リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適応する。フィールド競技は三段跳を除いて最大 20 mm、三段跳は最大 25 mm とする【競技規則 TR5.2】。
- (2) 必要に応じて、競技役員が競技用靴を競技前、競技中または競技後に検査することがある。
- (3) その他詳細、WA 承認靴リストについては、日本陸連ホームページ「シューズ規則に関して」を参照すること。
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

10 結果発表と抗議について

- (1) 各種目結果発表は、大型映像装置及びアナウンスで行う。掲示板による発表は行わない。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、同一日に次のラウンドが行われる場合は発表後 15 分以内、それ以外の場合は発表後 30 分以内に、競技者もしくは顧問が審判長に対して口頭で行い、審判長からの裁定を聞く。この裁定に納得がいかない場合は、預託金 (10, 000 円) を添えて、総務を通してジュリーに「上訴申立書」で申し出る。なお、この裁定は最終の決定となる【競技規則 TR8】。「上訴申立書」は総務に用意する。

11 入賞及び対校得点について

- (1) 各種目 8 位までを表彰する。
- (2) 入賞者 (チーム) の得点は、1 位 8 点・2 位 7 点・3 位 6 点・4 位 5 点・5 位 4 点・6 位 3 点・7 位 2 点・8 位 1 点とする。
- (3) 男女各 1 名ずつ優秀選手を表彰する。

12 南関東大会について

- (1) 男女の混成競技、女子の棒高跳・三段跳・ハンマー投については 4 位までに入賞した者、男女の競歩種目については 5 位までに入賞した者、それ以外の各種目においては 6 位までに入賞した者及び走高跳・棒高跳は 6 位 (6 名) までが、関東大会(6/14(金)~17(月):東京)に出場することができる。
- (2) 南関東大会に出場の権利を得た学校は正面スタンド 1 階強化委員会の部屋 (貴賓室隣) まで書類を取りに来ること。
- (3) 5 月 23 日 (木) 午後 6 時 00 分~6 時 30 分、立教池袋高校にて南関東大会出場者の申込受付を行なうので、顧問は必要書類をととのえた上、必ず出席すること。(駐車場がないので車での来校は禁止)

13 その他

- (1) 本大会は国民スポーツ大会東京都予選会を兼ねる。
- (2) ゴミは、各自で必ず家に持ち帰ること。なお、競技終了後、各支部は指定された区域の清掃を行うこと。5月11日(土)、12日(日)は第1,2,3支部の学校、責任者は各支部長。5月18日(土)、19日(日)は第4,5,6支部の学校、責任者は各支部長。
- (3) 競技場内通路（ダッグアウト）にシートを敷いたりして場所を占有してはならない。
- (4) 学校対校の表彰は閉会式にて実施する。
- (5) その他不明の点は大会総務まで照会下さい。